

住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち 3.0

～ふれ愛広がるウェルビーイングなまちづくり～

施政方針

(要旨)

2月27日(金)、令和8年岩倉市議会第1回定例会で久保田市長が令和8年度の施政方針を発表しました。施政方針の内容と令和8年度予算の概要をお伝えします。

先般開催されたミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックにおいて、本市出身の長谷川帝勝選手がスノーボード・スロープスタイルで銀メダルを獲得されました。世界の頂点を目指し挑戦するその姿は、私たちに大きな感動と勇気を与え、市民憲章に掲げる「小さなまちから大きな夢を」を体現する輝かしい功績となりました。パブリックビューイングでは多くの方に会場いただき、会場がひとつひとつ声援を送っていただきました。

また、昨年末には尾張一宮パークキングエリアへのスマートインターチェンジの新規事業化が決定しました。これは長年の一宮市との連携と多くの皆様のご尽力が実を結んだものであり、新たなまちづくりへのスタートラインに立ったものです。今後も関係各所と連携の上、しっかりと進めてまいります。

「第5次岩倉市総合計画」については、策定から4年が経過し、デジタル庁やごども家庭庁の設置、働き方改革の進展、物価高騰など社会経済情勢の急激な変化に対応するため、基本計画の中間見直しを行い



ました。令和8年度は、デジタル技術の活用、ごどもまんなか社会の実現、ゼロカーボンシティの推進、地域コミュニティや防災・減災対策の強化など、未来を見据えた施策を実行する重要な1年となります。

また、市長として3期目の実質2年目を迎え、マニフェストに掲げた「住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち3.0」の実現に向けて、各種施策の推進を加速化させてまいります。

マニフェストの副題である「ふれ愛広がるウェルビーイングなまちづくり」は、行政だけで成し得るものではなく、市民一人お一人がまちづくりの主役として輝き、互いに支え合うことで実現するものです。総合計画の新たな指針のもと、職員一丸となって行政課題に挑戦し、市民福祉の向上と本市の発展のために全力を尽くしてまいります。

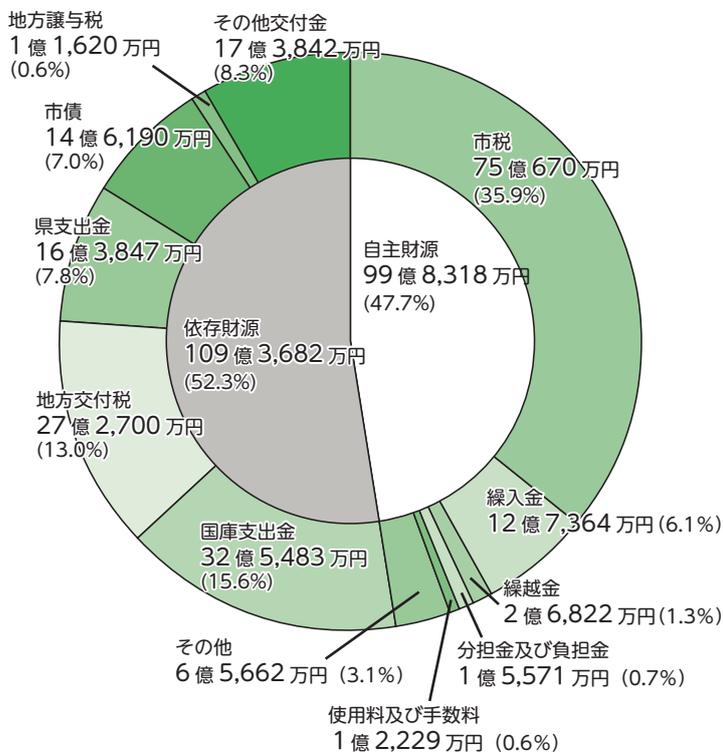
令和8年度当初予算 338億3,213万円 (前年度比+3.8%)

予算の内訳

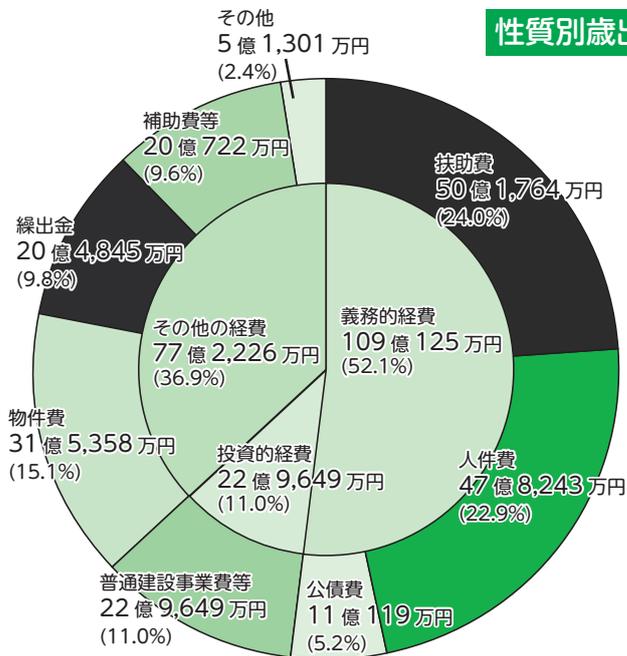
会計名		令和8年度	令和7年度	増減率
一般会計		209億2,000万円	199億2,000万円	5.0%
特別会計	国民健康保険	43億2,613万2千円	42億588万3千円	2.9%
	土地取得	-	210万4千円	△100.0%
	介護保険	40億2,029万7千円	39億7,094万2千円	1.2%
	後期高齢者医療	9億8,050万7千円	10億8,318万6千円	△9.5%
	小計	93億2,693万6千円	92億6,211万5千円	0.7%
企業会計	上水道事業	12億3,211万4千円	11億6,079万9千円	6.1%
	公共下水道事業	23億5,307万9千円	22億4,439万円	4.8%
	小計	35億8,519万3千円	34億518万9千円	5.3%
合計		338億3,212万9千円	325億8,730万4千円	3.8%

施政方針・予算の概要

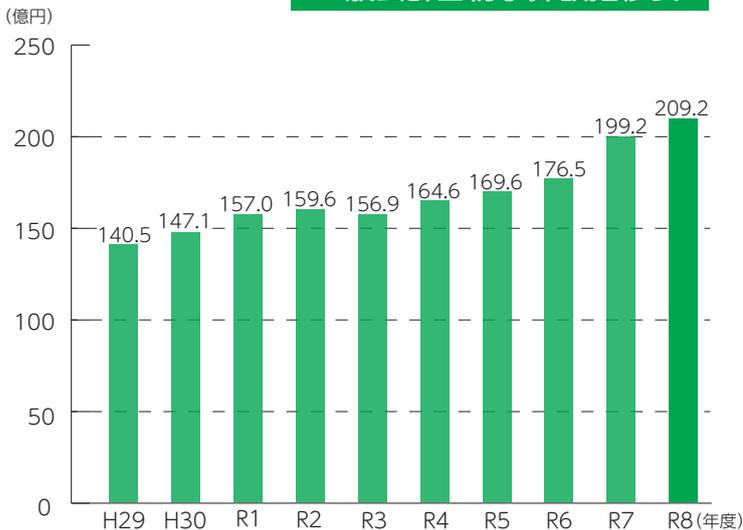
一般会計歳入 **209億2,000万円** 前年度比 +5.0%



一般会計歳出 **209億2,000万円** 前年度比 +5.0%



一般会計当初予算額推移表



★過去10年間で増加傾向が続いている

※令和3年度のみ一時的に減少（新型コロナウイルス感染症の影響）

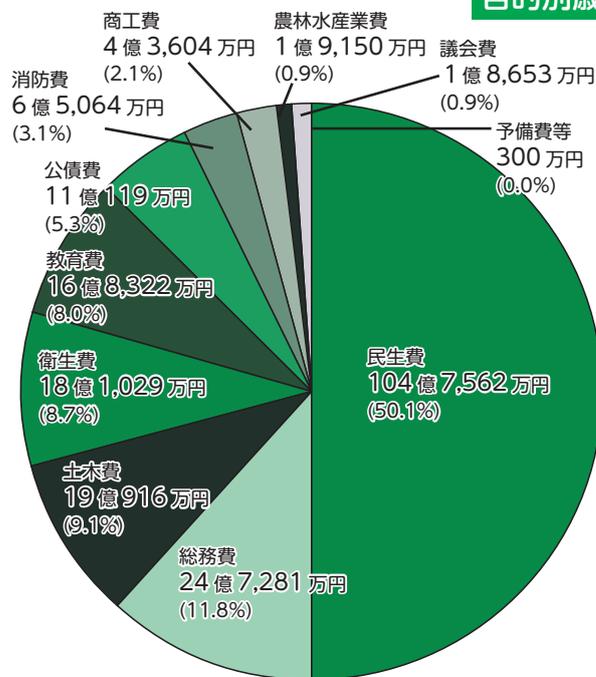
★直近2年間は10億円以上増加（主な大規模事業）

- ・石仏公園整備事業
- ・小中学校屋内運動場等への空調設備整備事業
- ・五条川小学校区統合保育園整備事業 など

★増加の主要因は物価高騰と人件費の上昇

★10年前（平成29年度）比で約1.5倍に増加

目的別歳出



予算の詳細な内容は
市ホームページをご覧ください。



RS ウイルスワクチン接種事業
（健康課） **1,218万円7千円**

RS ウイルス感染症が予防接種法のA類疾病に位置付けられたことに伴い、妊婦を対象とした予防接種を公費負担で実施します。お母さんが接種することで赤ちゃんに免疫を届ける「母子免疫」により、新生児の肺炎や細気管支炎などの重症化を予防し、健やかな成長を支えます。

25歳・35歳節目歯科健康診査事業
（健康課） **84万5千円**



歯周疾患の早期発見と予防を推進するため、これまでの節目歯科健診の対象年齢に、新たに25歳と35歳を加えます。若い世代からの口腔ケアを支援し、生涯にわたる健康づくりを後押しします。

高用量インフルエンザワクチン接種事業
（健康課） **1,662万4千円**



重症化リスクの高い75歳以上を対象に、通常のワクチンより高い予防効果が期待される「高用量インフルエンザワクチン」の接種を新たに実施し、高齢者の感染症対策を強化します。

五条川小学校区統合保育園整備事業
（こども家庭課）

11億4,482万1千円



令和9年4月の開園に向け、北部保育園と仙奈保育園、あゆみの家を統合した新園の建設を進めます。環境配慮型のZEB Ready認証を取得し、国産木材を多用した園舎で、こどもたちが自然と触れ合いながら豊かな感性を育める環境を整えます。

乳児等通園支援事業（こども家庭課）
3,686万円7千円



「こども誰でも通園制度」の実施により、全てのこどもの育ちを応援します。家庭とは異なる経験や家族以外の人と関わる機会を創出するとともに、育児に不安を抱える保護者の負担軽減につなげ、良質な成育環境を整備します。

部活動地域連携・地域展開推進事業
（学校教育課・生涯学習課）

973万3千円



少子化の中でも、こどもたちが将来にわたりスポーツや文化活動に親しめるよう、部活動の地域展開を進めます。新たに「地域クラブ活動総括コーディネーター」を配置し、令和10年度までの休日部活動の地域展開を目指して環境を整備します。

学校給食応援事業（学校教育課）

233万4千円



「ふるさといわくら応援寄附金」を活用し、人気のセレクト給食をさらに充実させます。デザート等に特別感のあるメニューを取り入れ、こどもたちの満足度を高め、思い出に残る楽しい給食を提供します。

岩倉東小学校北館・南館大規模改修事業
（学校教育課）

1,698万4千円

五条川小学校本館大規模改修事業
（学校教育課）

1,404万7千円



未改修トイレの早期改修に向け、令和9年度以降の改修工事に必要な設計業務を行います。明るく清潔なトイレへの改修と老朽化した校舎の修繕を進め、児童が快適に安心して学べる教育環境の実現を目指します。

新規・重点施策 (第5次岩倉市総合計画の5つの基本目標)

基本目標
03

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち (都市基盤・産業)

スマートインターチェンジ整備事業 (都市整備課)

1億9,030万円



詳細設計や用地測量、用地取得などに着手し、早期開通を目指します。また、総合計画や都市計画マスタープランの中間見直しにおいても、整備予定地の周辺を「地域振興拡大検討ゾーン」と位置付け、スマートインターチェンジの整備インパクトを最大限に活かした、本市の新たな活力を生み出す基盤づくりに取り組みます。

友好交流バス事業 (商工農政課)

47万8千円



友好都市・福井県大野市への友好交流バスは、新たに1泊2日の行程で実施します。日本一にも選ばれた大野市の美しい星空鑑賞など、宿泊ならではの体験を通じて、地域の魅力を再発見し、両市民の交流を深める機会とします。

衛星を活用した漏水調査業務 (上下水道課)

198万2千円



衛星画像データを活用したAI解析による漏水調査を実施します。近隣事業者と共同で実施することで、コスト削減を実現し、水資源の有効活用と経営の健全化につなげます。

管路施設耐震化事業 (上下水道課)

1,845万8千円



上下水道耐震化計画に基づき、下水道管路施設の耐震診断を実施し、災害時においてもトイレ機能の確保や公衆衛生の維持ができるよう、強靱なライフラインの構築に向けた対策を進めます。

ブランド野菜振興事業 (商工農政課)

25万5千円



本市のブランド野菜「ちっちゃい菜」の魅力を引き出すため、企業と連携して漬物の商品化に取り組みます。岩倉ならではの手土産としてブランド化し、知名度向上と消費拡大を通じて地域農業の活性化につなげます。

◆物価高騰支援事業 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業)

水道料金 (基本料金半額) 免除事業 (上下水道課)

8,630万7千円

物価高騰の影響を受ける市民の皆さんや事業者の負担を軽減するため、水道料金の基本料金を1年間、半額免除します。

学校給食費支援事業 (学校教育課)

3,224万円

子育て世帯の負担を軽減するため、国の交付金を活用し小学校給食費の無償化を実現します。中学校給食費についても食材費の高騰分を市が支援し、保護者負担を据え置いたまま栄養バランスを維持した給食を提供します。



新規・重点施策 (第5次岩倉市総合計画の5つの基本目標)

基本目標

04

環境にやさしい うるおいあふれる安全なまち (環境・防災防犯)

石仏公園整備事業 (都市整備課)

4億3,544万4千円

石仏公園内屋外スポーツ施設
スマートロック整備事業

(生涯学習課)

143万6千円



平常時は多世代が交流できる緑豊かな「憩いの場」、災害時は「避難・活動拠点」としての機能を兼ね備えた公園として、令和9年度の開園を目指して引き続き整備を進めます。また、スマートフォン等で予約から解錠までを行うことができるスマートロックを導入します。対面手続を不要とし、より手軽に施設を利用できる環境を整備します。

五条川小学校災害用下水道直結型
マンホールトイレ設置事業
(協働安全課)

817万3千円



五条川小学校周辺
の下水道供用開始に合わせ、学校敷地内に災害用下水道直結型マンホールトイレを整備します。災害時においても、迅速に衛生的なトイレを設置できるようにします。

犯罪被害者支援事業
(協働安全課)

30万円

犯罪被害にあわれた人や遺族を孤立させないため、犯罪被害者等支援条例を制定します。経済的負担を軽減する支援金の支給や、愛知県等の関係機関と連携した支援により、社会全体で被害者を支える体制を整えます。

基本目標

05

協働と自治による持続可能なまち (協働・行財政運営)

住民投票条例検討事業 (協働安全課)

171万4千円



市民の市政参加
の手法の一つである
住民投票について、

無作為抽出により選ばれた市民による「市民討議会」を開催し、多様な視点からの意見を丁寧に向いながら、本市の実情に即した住民投票のあり方を検討します。

地域力活性化支援事業 (協働安全課)

466万3千円



持続可能な地域づくりに
向け、令和4年度から継続
的に実施している地域力活
性化事業「未来寄合」の取
組を拡充します。現在実施

している岩倉北小学校区での伴走支援に加え、新たに二つの小学校区でワークショップ「未来寄合トライアル」等を実施し、住民による地域課題解決の仕組みづくりを支援します。

◆その他の新規・重点事業

●庁舎空調設備改修事業 (行政課) …3億5,689万9千円

建設から20年以上が経過し、老朽化による夏季の室温上昇が大きな課題となっている市役所庁舎の空調設備を全面的に改修します。近年の猛暑下でも市民の皆さんが快適に手続きを行える環境を整えるとともに、災害時の防災拠点としての機能を確実に維持するため、令和9年度までの2カ年継続事業として改修工事に着手します。

※記載内容は3月議会で提出された予算(案)に基づく